

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	ホームレス保健サービス支援事業費		担当部局庁	健康局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成5年度		担当課室	がん対策・健康増進課保健指導室		尾田 進	
会計区分	一般会計		施策名	IV-3-6 地域の保健医療体制を確保する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	「地域保健医療等推進事業の実施について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ホームレスに対する保健・医療の確保が自立支援の上で重要な課題となっていることから、健康に不安を抱えるホームレスに対し、健康相談等の保健サービスを実施することにより、ホームレスの健康対策を推進し、その自立を支援することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	ホームレスに対して、保健所などの窓口や巡回により血圧測定、尿検査、血液検査、健康相談等を実施し、個々のニーズに応じた保健サービスが提供できる相談及び指導体制を整備する。【補助率：1/2】						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算	5	5	5	5	5
		繰越し等	1	2			
		計	6	7	5	5	5
	執行額	6	6	5.8			
	執行率(%)	100	85.7	116			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	事業実施箇所数	成果実績	自治体数	9	9	8	対前年度以上
		達成度	%	100	100	88.8	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	事業実施箇所数	活動実績	自治体数	9	9	8	—
		(当初見込み)		—	( )	( )	( )
単位当たりコスト	625,000 (円/活動実績)		算出根拠	平成23年度執行額/平成23年度事業実施箇所数			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	地方向け補助金	5	5				
	計	5	5				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	ホームレスに対する保健・医療の確保が自立支援の上で重要な課題となっていることから、優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	ホームレスに対する保健・医療の確保が自立支援の上で重要な課題となっていることから、国が実施要綱を定め、補助を行う必要がある。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	-
資金の流れ、費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	自治体における消耗品等に係る支出の抑制等によりコストの削減に努めることとする。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	ホームレスの健康対策を推進し、その自立を支援するために必要な費目を補助対象経費としている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	事業実施箇所数は8箇所だが、ホームレスに対する保健・医療の確保が自立支援の上で重要な課題となっていることから、実効性は高い手段となっている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	都道府県（保健所）及び市町村の保健師については、地方交付税の算定基礎の対象となっており、必要な保健師の計画的な増員が図られてきたところである。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	自治体は地域の実情に応じて、事業について検討していることから、活動実績は見込みに見合っていると考える。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	-
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	-
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-
点検結果	保健所等によるホームレスへの健康相談等の実施を推進することにより、ホームレスの保健・医療を確保し、自立を支援する必要がある。また、各点検項目において妥当であり、成果、実績も達成されているため、引き続き継続した推進が必要と判断。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	事業の必要性、予算の執行の観点からの評価としては概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
現状通り	-		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	293	平成23年行政事業レビュー	0267

平成23年度

厚生労働省  
6百万円

〔 交付申請書の内容審査、交付決定、補助  
事業者の指導監督等 〕

【補助】

A. 都道府県・政令市・特別区  
8自治体 6百万円

〔 ホームレス保健サービス支援事業の実施 〕

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.名古屋市			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
その他	嘱託職員賃金等	4			
計		4	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	名古屋市	ホームレス保健サービス支援事業の実施	4		
2	横浜市	ホームレス保健サービス支援事業の実施	0.8		
3	大阪市	ホームレス保健サービス支援事業の実施	0.7		
4	愛知県	ホームレス保健サービス支援事業の実施	0.3		
5	千葉県	ホームレス保健サービス支援事業の実施	0.2		
6	新潟市	ホームレス保健サービス支援事業の実施	0.1		
7	鹿児島市	ホームレス保健サービス支援事業の実施	0.1		
8	台東区	ホームレス保健サービス支援事業の実施	0.1		